

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 4 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	現状入居者様のADL低下に伴い長い時間の外出が難しくなっている。身体への負担を考慮しながら安全を確保しながら、息抜きできる時間の提供またはその実施に変わる代替え案など検討する必要がある。	現入居者様の身体の負担を考えながら短い時間の散歩など取り入れ、外の空気に触れる時間Iを作り短くても回数は多くするなどの方法を実施出来れば入居者様の息抜きにも繋がる。	当日の勤務者と相談しながら天気を確認し晴れている日には順番に散歩に行けるよう構築する。また室内であっても楽しめるレクや体操、個人に合わせたやり方を考えそれぞれにあった方法で実施する またご家族にも協力して頂き声掛け案内をさせて頂き一緒に過ごせる時間を提供したいと考える。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。